



# 能勢高校ニュースレター

第59号 H.24. 3月発行

ようやく寒さがゆるんできて、雨の日が多い今日この頃です。今年度最終のニュースレター第59号をお届けします。

## 第58回 卒業証書授与式を行いました

2月29日(水)第58回卒業証書授与式を本校体育館にて挙行了しました。大阪府教育委員会代表をはじめ、多くの来賓の方々にご臨席を賜り、また多くの保護者の皆さまにご出席をいただきました。第58期生63名に学校長より卒業証書が授与された後、学校長式辞、大阪府教育委員会はなむけの言葉、来賓の卒業生への花束贈呈が行われました。在校生を代表して生徒会長の大日野義隆君が「卒業生を送ることば」を述べ、それを受けて卒業生の和田彩花さん、北里穂さん、加藤史帆さんの3人が、入学以来の様々な行事や出来事のスライドを映し出す中、思い出の数々と能勢高校への限りない愛惜に満ちた思い、それぞれの担任の先生への感謝の気持ちをこめた「卒業のことば」を涙とともに述べました。最後に卒業生全員で「卒業のうた」である『3月9日』と『旅立ちの日に』を斉唱し、閉式となりました。教職員が万感の思いを込めて拍手するなか、卒業生は誇らしく堂々と式場をあとにしました。厳粛でありながら温かい思いに満ちた、いい卒業式であったと思います。卒業にあたり担任団の先生から卒業生へ贈ることばを紹介します。

学年主任 山川 真砂敦

58期63名の皆さん、能勢高校卒業おめでとう！皆さんをまとめる立場として関わられたことをとても嬉しく誇りに思います。皆さんはとても印象深い功績を残し能勢高校の伝統をさらによりよいものとしてくれました。58期生との出会いがなければ今の私はありません。皆さんもこれまでの出会いを糧にこれからの出会いを大切にして、自分とこれからの人生をしっかり創ってほしいと願っています。



卒業証書授与

3年1組担任 片山 洋一

この3年、思えば結構いろんなことがありました。2年次生から高校授業料無償化がはじまり、3年次生になる前に東日本大震災がありました。最後の文化祭では、『絆を築こう』というテーマを取り上げました。能勢高校(総合学科)で学んだことの一つに発信力があります。『観光甲子園』は学年で学んだことがきっかけとなりました。大阪のてっぺんから未来に向かって、君たちは何を発信するのでしょうか？

3年2組担任 福田 修一

卒業おめでとうございます。みなさんは無事ゴールしました。しかし、君たちには、次のスタートラインがもう待っています。そこで、これからも人生を走り続ける君たちに、この3年間をしっかりと振り返ってからスタートして欲しいと思います。ペースはおそらく、一人ひとり違ったと思います。がむしゃらに走り続けた人、途中で休憩をたくさんした人、最後の最後でラストスパートした人など・・・この振り返りを必ず次の“走り”に生かして、みなさんが一層成長してくれるものと確信しています！

3年3組担任 北川 桂子

卒業おめでとうございます。私はみなさんが2年生の時から担任になりましたが、修学旅行など高校生活を代表する行事にみなさんと一緒に参加できたことをとても幸せに思っています。3年間の高校生活でみなさんは、大きく成長しました。能勢高校を卒業後もみなさんは、よりいっそうの成長をとげてくれると期待しています。感謝の心を忘れない素敵な大人になってくださいね。



卒業にあたり、表彰を受けた生徒をご紹介します [敬称略]

### 【皆勤賞】

中川友貴 物部雅樹 西河耕平 吉満裕樹 内門夏菜美  
近江裕輔 川原瑞起 松尾貴史 山本未来

【大阪府教育委員会賞】 岡田尚也

【総合学科優秀者賞】 川原瑞起

【全国農業高等学校校長協会賞】 石田麻莉

【財団法人産業教育振興中央会会長賞】 石田麻莉

【大阪実業教育協会大阪産業教育振興協議会会長賞】

藤村勇将、平田和也



卒業生の退場



## 平成23年度 授業評価アンケート結果

本校では教員の授業力向上のために、7月と1月に全ての教科で生徒による授業評価アンケートを実施しています。質問項目は15あり、授業に対する教員と生徒、それぞれの取組み状況及び「学んでよかったか」を質問します。年度内に2度行うのは、1回目の結果を受けて教員が自らの授業を振り返り改善を行うためです。今年度は6月に「授業評価を授業改善につなげる方策について」を主題に、府教育委員会から講師を招いて職員研修を行いました。その指導助言を踏まえて質問項目をいくつか変更し、本校の学校教育目標の達成度を測定できるようにしました。今年度の結果は下記の表の通りです。

そう思う A, ややそう思う B, あまり思わない C, 思わない D		第1回(7月)				第2回(1月)				第1回	第2回	第1回から第2回にかけての肯定的意見(A+B)の変動
質問項目		A	B	C	D	A	B	C	D	A+B	A+B	
教員の取組について	授業のねらい・進め方・成績の付け方などの説明がされていた。	65	26	5.5	3.7	70	23	3.2	3	91	94	+3
	生徒の質問に、その場で正確に答えてくれた。	61	27	7.1	4.3	70	23	4.5	2.5	89	93	+4
	分かりやすく、声も聞きやすかった。	63	25	7.9	4.7	68	23	6	2.6	87	91	+4
	板書がうまくまとめられていて、字は読みやすかった。	58	27	9.3	6	65	22	7.9	4.4	85	88	+3
	教材や資料などが工夫されていて、生徒が授業に興味を持てるものだった。	50	34	11	5.4	57	31	8.4	3.5	83	88	+5
	先生が生徒の机の所まで来て、一人ひとりの理解度を把握していた。	50	32	12	6.4	59	29	8.7	3.2	82	88	+6
	みんながよく間違えるところがあれば、改めて全体に説明していた。	59	28	8.6	4.7	68	24	5.1	2.8	87	92	+5
	生徒が自ら考える時間をつくっていた。	59	27	8.9	4.8	68	23	5.6	2.8	86	92	+5
	生徒が自分の考えを発表する時間をつくって、出てきた考えや意見をみんなで検討するなどしていた。	47	32	14	7.3	57	27	11	4.8	79	84	+6
遅刻や居眠り、私語に対してしっかりと注意をしていて、授業に規律があった。	59	30	7.1	4.5	65	25	5.7	3.5	88	91	+2	
生徒自身の取組について	教科書、ノートなどは始業前に準備している。	73	19	4.8	2.9	79	14	4.8	2.1	92	93	+1
	集中して授業を受けており、授業内容が理解できている。	52	35	9.1	4.2	54	33	9.6	3.3	87	87	0
	予習や復習をしている。	34	30	20	15	40	28	20	13	64	68	+3
	積極的に自分の考えや答えを発言し、それを先生に認められ、褒められたことがある。	36	30	21	13	43	29	17	10	66	73	+7
総評	「学んでよかった」と思う。	55	33	7.4	4.9	60	30	5.8	4.3	88	90	+2

大部分の質問で肯定的意見(A+B)が90%以上でした。また、教員が7月の結果を踏まえ自らの授業改善に取り組んだ結果、ほとんどの項目で1月の結果が7月より向上しました。『「学んでよかった」と思う』の項目については昨年度平均が88%ですので、ほぼ同じ結果となりました。

昨年度最も評価の低かった『予習や復習をしている』については今年度平均66%で、昨年度の平均75%をさらに下回りました。また上のデータには出ていませんが学年別では、全項目において、2・3年生に比べて1年生の肯定的意見が少なくなっています。

来年度はさらなる授業力の向上を果たすため、**全教員が研究授業を実施します**。また生徒は家庭学習をしっかりと行い予習復習をして授業に臨むよう指導を強化します。生徒自身が主体的に授業に参加することが、授業を最大限に活かし、たしかな学力をつけることにつながるからです。

(授業評価アンケートと学校教育自己診断の結果はホームページで近日中に公開予定です。)

## 平成23年度 学校教育自己診断結果

今年度の学校教育自己診断結果について概略を報告します。下表をご覧ください。評価の高いものから S、A、B、C、D としています。

生徒 質問項目		H23	H22	H21
問1	学習する目標があるなど、自分には、学ぶことに対する意欲がある	B	B	B
問2	自分は、遅刻・頭髪・服装等、校則や生徒指導上のルールを守ることができている	A	A	A
問3	自分は、遅刻や私語がない等、集中して授業を受けることができている	B	B	B
問4	自分は、不必要なアルバイトをしないようにしている	C	B	B
問5	自分は、働くことの大切さや進学することの意義を理解できている	A	A	A
問6	希望する進路を実現するため、自分なりに努力している	A	B	B
問7	本校には、自分の興味や関心、進路希望等を満たしてくれる科目がある	B	B	C
問8	授業アンケート(生徒による授業評価)の結果が、授業の改善や工夫に活かされている	D	C	D
問9	産業社会と人間や総合的な学習の時間、ホームルーム等を通じたキャリア教育は、自分の将来を見つめるのに役立つと思う	C	B	C
問10	産業社会と人間や総合的な学習の時間等を通じ、自分は、発表する力や研究する力がついたと思う	C	C	C
問11	ホームページを通じ、学校での出来事や諸連絡等についての情報を得ている	D	D	D
問12	能勢高校は、地域から信頼される学校であると思う	C	C	D
問13	能勢高校に入学して良かったと思う	C	A	B

保護者 質問項目		H23	H22	H21
問1	お子様は、家庭での学習を十分行っている	C	D	D
問2	お子様とお子様の将来について話し合うことがある	S	S	S
問3	保護者として、子どもに遅刻、頭髪、服装等、基本的な生活習慣について注意している	S	S	S
問4	保護者として、子どもに不必要なアルバイトをさせないようにしている	A	B	B
問5	能勢地域小中高一貫教育は、能勢町の将来を担う人材育成に役立っている	B	C	C
問6	ホームページを通じ学校での出来事や諸連絡等についての情報を得ている	D	D	D
問7	能勢高校は、お子様の様子などについて、保護者への連絡や疎通をきめ細かく行っている	B	B	B
問8	保護者として、体育祭、文化祭、公開授業等の学校行事にできるだけ多く参加している	C	C	C
問9	能勢高校は、地域から信頼される学校である	A	B	A
問10	こどもを能勢高校に入学させて良かったと思う	S	A	S

H21、H22に比べ評価の下がった項目や、C、Dなど評価の低い項目については、原因、理由を明らかにし、改善に取り組んでまいります。